

Title	表紙
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学大学院法学研究科内『法学政治学論究』刊行会
Publication year	2024
Jtitle	法學政治學論究：法律・政治・社会 (Hogaku seijigaku ronkyu : Journal of law and political studies). No.143 (2024. 12)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN10086101-20241215--001

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

法学政治学論究

法律・政治・社会

第 143 号

- 旧ソ連三カ国における非核化の決定要因に関する比較分析……………北野 充
- 憲法原則としてのメリット・システム (1)……………佐藤 太樹
- 個人情報・通信情報保護における監視機関の憲法法理……………石原 悠大
- 中国における個人情報保護公益訴訟に関する一考察……………袁 上荀
- 19世紀中期プロイセンにおける出席権と召喚権……………太田 竜司
- Ch. Eisenmannにとっての憲法裁判……………樋口 惟月

慶應義塾大学大学院法学研究科内
法学政治学論究刊行会